



社協だより「きずな」

発行：福智町社会福祉協議会

平成21年12月号 No.35

愛の贈り物「ありがとうございました」

順不同敬称略

〔平成21年10月16日～11月15日〕

香典返し

- 寄附者

辰島美代子
植高勝正
尾崎清美
本藤弘明
藤井ハルヨ
貞国勝江
西村則雄
鶴 肇
酒井桂子
辰島勝雄
楠山能富子
森かすみ

故人

辰島大吉
植高民枝
尾崎千代子
本藤岩夫
藤井 明
貞国亀生
西村ユキコ
鶴 フミエ
酒井 剛
辰島愛児
楠山亮介
森 一雄

住所

金田上金田
金田平原
神崎南組
弁城宝珠
赤池岩屋組
金田人見ヶ丘
金田宝見
赤池伏原
赤池桜NT
金田平原
上野上小路
伊方湧淵団地

以上12件 330,000円

謹んで故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族のご芳志に深く感謝申し上げます。

賛助会費

木村元子 3口
以上1件 3口 3,000円

一般寄附

上野焼協同組合 30,000円
匿名 1,890円
以上2件 31,890円

物品寄附

鈴木スミ子 古切手
木戸安産業 古切手
匿名 古切手・ハガキ
大池美代子 ペットボトルの蓋
久藤 銀杏(配食すまし汁)
相原 保 ほうれん草
(配食味噌汁)
匿名 かぼす
吉田政一 ゴキブリホイホイ

平成21年度「賛助会員」のご加入について

今年度も賛助会費のご加入よろしくお願いいたします。
ご一報いただければ職員がお伺いさせていただきます。
1口 1,000円 福智町社会福祉協議会 22-6631

ふれあい基金

福祉バス内募金箱 81,154円
コスモス電気治療室募金箱 1,128円

心配ごと相談スケジュールについて

福智町社会福祉協議会では、心配ごと相談を実施しています。
近隣とのトラブル、結婚・離婚問題、借金問題などさまざまな相談に応じています。相談料は無料、秘密は厳守いたしますので、ご相談にお越しく下さい。

12月

1月

開催日：時間	開催場所	開催日：時間	開催場所
12月3日(木) 10時～15時	福智町役場 赤池支所	1月7日(木) 10時～15時	福智町役場 赤池支所
12月10日(木) 10時～15時	福智町公民館 方城分館	1月14日(木) 10時～15時	福智町公民館 方城分館
12月19日(土) 10時～15時	金田社会福祉センター 司法書士による特別相談	1月16日(土) 10時～15時	金田社会福祉センター 司法書士による特別相談

司法書士による特別相談は、**予約制になります**ので、希望される方は**4日前**までに社協窓口または電話にてお申し込みください。

福智町社会福祉協議会 総務課 電話 22 6631

福智町社協「地域福祉活動計画策定」に向けて その 在宅福祉を施設福祉と同じ水準に

一人暮らしになって、重い介護が必要になったとき

行政は、あなたを救ってくれる？

高齢者が家族と同居しておらず、家族が身近にもいないという状況(これは、かなり一般的ではないだろうか)で、もしも介護が必要になって、家での一人暮らしの生活が難しくなったとき、行政(国、県、市町村)は、一人の人間として尊重し、人としての生活を守ってくれると思いますか。

守ってくれる 29.8%

守ってくれない 63.9% (2008年国民意識調査)

結果は、「守ってくれる」は29.8%で、過半数の63.9%は「守ってくれない」と思っています。

さらに結果を詳しくみれば、男女での差はありませんが、年齢別では高齢者(60歳以上42%)の方が若年者(21%)に比べて「守ってくれる」と思っており、特に70歳以上では58%が「守ってくれる」と思っています。

しかし、一人暮らし又は高齢者のみの世帯といった家族基盤の比較的脆弱な高齢者は「行政は守ってくれない(救ってくれない)だろうから、家族に期待する」という訳にもいかず、介護が必要になれば、直ちに生活基盤や家族機能の崩壊を招きかねないという不安から、むしろ「守ってほしい(救ってほしい)」という願いが込められた回答にも思えます。

これまで家族を社会の基礎単位とし2世代、3世代世帯という家族による介護や扶養を基調としてきた日本の家族依存型福祉は、核家族化と一人暮らし高齢者の急増により、根底から見直しが求められ、介護保険制度を創設。しかしこの制度も個人を基礎単位に置き、家族がいても、いなくても、その人が望み、願う自立・自律した生活(生き方)を支え、実現し得るまでの内容ではなく、一人暮らしになって、もしも重い介護が必要になったとき、家族・親族という身内の介護等の支援がなければ、施設に入居するか、もしくは在宅で我慢するか、のどちらかを強いられることが多い。施設入居といっても希望すればすぐに入所できるほど整備されている訳でもなく、だから在宅で我慢してくださいというのでは・・・。

こうした現実にあって、これからの高齢者とりわけ一人暮らしで介護を必要とする方々の自立・自律を支援するには、施設の整備促進と共に在宅生活を施設での生活と同じ水準にまで向上させることが必要であり、そのためには介護保険制度だけでなく、在宅福祉サービスをより一層充実していくことが求められるのではないかと思います。

『これはある福祉サービスの町』から『これもある福祉サービスの町』へ。

ボランティアを募集しています！！

福智町社会福祉協議会では、「フレンドシップミーティング」と題して、障がいをもっている子どもたちが、地域で充実した暮らしができることを目的に、障がいをもっている子ども・ボランティア・地域の方々と一緒に何かをしようという事業を計画しています。

そこで、この事業に参加していただけるボランティアを募集しています！！

実施日時は、平成22年 3月27日(土)と決まっていますが、内容については、これからみなさんと話し合いながら考えていきます。

(申し込み・問い合わせ)

福智町社会福祉協議会 地域福祉課 22-3778

